



# さいじょう 文芸広場

## 俳句

横山 容子 選

学舎に通ずる小径糸のこ草

坂田宏子

傘に受く雨の音にも秋の声

近藤圭子

秋の雨陣屋門借り雨やどり

坂田恭子

漁火の遠近にあり秋の海

波部喜生

雲にまだ力のありて秋暑し

三谷福美

雨に濡れ土手を染めをり彼岸花

森 隆子

ペランダの風に吹かれて蝉の殻

加藤泰江

思ひ出は濃くなるばかり秋祭

尾崎康博

## 川柳

金子 一孝 選

熱い茶をよばれて暑さ吹つとばす

三谷福美

河川敷従兄弟が集う芋煮会

高塚フミ子

カープV新米二合おまけ付き

高橋容子

惚け防止大人のぬり絵にも励み

越智幸子

コスモスのやさしい風にかくれんぼ

三好清信

使い分け本音建前惑わされ

尾崎康博

砂かぶり女着物で盛り上げる

今井マサコ

幸せは金では買えぬ胸の中

塩見真由美

## 短歌

藤田 虎雄 選

孫四人 婿 嫁 子らが賑やかに我が家に集

う 夏の一日

渡邊清賀

朝早く九月半ばの蝉の声 耳をすませば私の

耳鳴り

加藤千賀子

ふたたびは訪へぬがらがちや虫の里 故郷

遠しなつかしき道

菅 正子

居る筈もなき友どちを探しおり夜汽車止まり

し田舎の駅で

坂根祐子

銀杏の実りて重く枝垂れぬ猛暑の庭に秋見え

にけり

佐伯利枝

一瞬のふとした表情同じ顔 我が子見る目の

母の優しさ

三好清信

父母の死も弟の死も見送りにてデイサービスに

憩うひととき

越智幸子

黒羽織 卒業式に着たきりで箆笥の中で「ネ

ンネン、ころり。」

塩見真由美

### ■俳句・川柳・短歌 作品募集

作品は、読みやすい書体で作成し、俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振り、住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに郵送または提出してください。

### 応募先

〒793-8601 明屋敷164  
西条市役所 広報広聴課 広報係  
TEL 0897-52-1204 (直通)

## ふるさと産品通信

ソフトな食感ととろりとした甘さ

# あんぽ柿

### ■問合せ

市庁舎新館2階 観光物産課  
物産・ブランド推進係  
TEL0897-52-1380



西条市は、生産量全国一を誇る愛宕柿をはじめ、全国最大級の大きさを誇る太天柿や太秋柿など、数多くの品種の柿が生産される県内有数の柿の一大産地です。秋が深まるこのシーズン、その生産～出荷は最盛期を迎えますが、今月ご紹介するのはその柿を原料として生産される特産加工品「あんぽ柿」です。

「あんぽ柿」は、渋柿をおいしく食べられるように加工した干し柿の一種で、愛宕柿、刀根柿、横野柿を原料としています。平成8年に東予園芸農業協同組合で加工への取り組みが開始され、平成15年の加工施設の稼働開始に伴い、本格的に生産されるようになりました。今年度からは、周桑農業協同組合も工場を整備して生産を開始しており、さらなる産地化が進んでいます。

干し柿の一種ではありますが、食感はやや異なり、グミを柔らかくしたようなジューシーな食感で、ようかんのようだという人もいます。カリウムやビタミンなどの栄養素も豊富で、健康食品としても注目されています。皮をむく必要がなく、手を汚さず気軽に食べられるところも魅力です。

平成25年9月にはえひめ愛フード推進機構の「愛」ある産品にも認定され、文字通り愛媛を代表する産品の一つとして全国に紹介されています。

西条の秋を代表する産品「あんぽ柿」。贈答品としても大変喜ばれる一品です。ぜひご賞味ください。

